

# 情報検索サービス 第7回資料 Web上の情報源

聖徳大学司書補講習  
2008年8月29日、9月1日  
江草由佳  
国立教育政策研究所  
yuka@nier.go.jp

# 今回のおしながき

## 1. Web上の情報源

1. WayBackMachine
2. NDL-OPAC
3. Webcat
4. Cinii

## 2. 試験について

## • 第12回演習課題

- WayBackMachine
- NDL-OPAC
- Webcat
- Cinii

# Web上の情報源

- Web上には様々な便利な情報源がある
- 今回はその中の一部を紹介する
  1. WayBackMachine
  2. NDL-OPAC
  3. Webcat
  4. Cinii

# 第12回演習課題(1)

- Wordを起動
- 「挿入」→「ヘッダー」→「ヘッダーの編集」
- ヘッダを編集する
  - 講義名
  - 課題のタイトル: 第\_\_\_\_回演習課題・Web上の情報源
  - 学籍番号
  - 氏名
  - **提出する**日付
- 「ヘッダーとフッターを閉じる」
- WayBackMachineについての情報をWordに記述する
  - WayBackMachine
  - URL



# WayBackMachine

- <http://archive.org/web/web.php>
  - 巨大なアーカイブ・サイト
  - 1996年以降から収集開始
  - 世界の多くのサイトを収集
- アーカイブサイトとは
  - 定期的にWWW上の情報資源を保存・提供
  - 過去の情報が見れる
    - 検索エンジンでは、現在のWebページしかみれない  
(「404 Not Found Error」)
  - 検索可能(URLやキーワードなど)

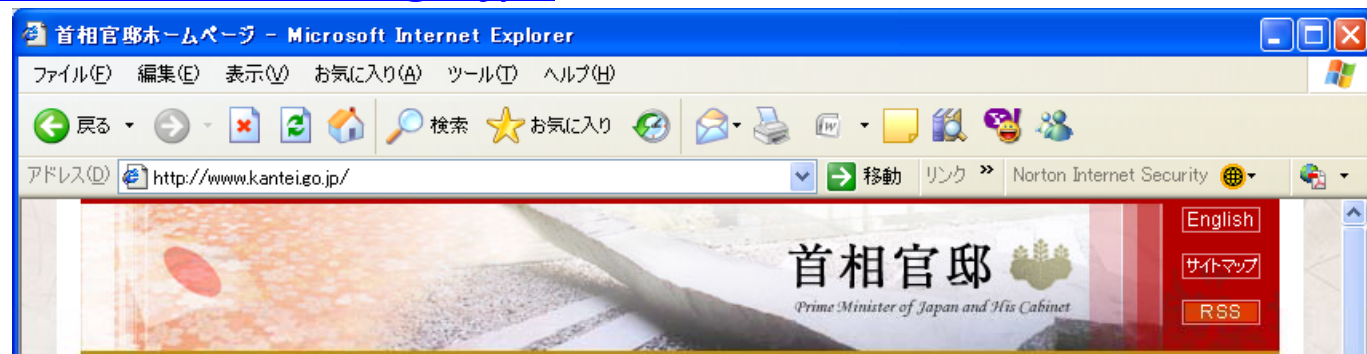
## 第12回演習課題(2)

### — 1. WayBackMachine(1)—

1. 現在の首相官邸のホームページを見る
2. Internet Exploreを起動する



3. 首相官邸のホームページのURLを入力  
— <http://www.kantei.go.jp/> →画面をWordへ



## 第12回演習課題(3)

### — 1. WayBackMachine(2)—

1. Internet Exploreをもうひとつ起動する
2. WayBackMachineのURLを入力してサイトへ
  - <http://archive.org/web/web.php>
3. 首相官邸のホームページのURLを入力



- <http://www.kantei.go.jp/>
4. 「Take Me Back」ボタンをクリック
5. 日付のリンク(例: Nov 08, 1996)をクリックして過去のWebページをみる → 画面をWordへ
  - 1つだけではなく、いろいろみってみる！
  - 例: 1997年の首相は誰だったかな？
  - 例: 2000年は？

# 日本全国書誌：NDL-OPAC

- <http://opac.ndl.go.jp/>
- 日本国内で刊行された出版物のデータベース
  - NDL: National Diet Library = 国立国会図書館
  - 国立国会図書館は日本の出版物をほぼ全て所蔵
  - 各図書館のOPACより更新が遅いこともある
  - 全国書誌検索ができる



# 第12回演習課題(4)

- NDL-OPACについての情報を記述する
  - NDL-OPAC
  - URL
- 検索要求を簡単に説明(例:・・・な本を探したい)
- NDL-OPACを検索
- 検索画面をWordに張り付ける
- 検索結果画面をWordに張り付ける

# 学術雑誌総合目録： NACSIS Webcat

- <http://webcat.nii.ac.jp/>
- 国公立大学図書館の総合目録のデータベース
  - 研究所の図書館なども含む
  - どの大学に本が所蔵されているか？を知りたいときに使える
- ただし、全ての大学図書館の目録データがあるわけではない → 例：早稲田大学
  - 早稲田大学の図書館に所蔵されている本は
  - 早稲田大学のOPACでは検索できる
  - Webcatでは早稲田大学に所蔵されていることがわからない

# 第12回演習課題(5)

- NDL-OPACと同様

# Genii/Cinii

- Genii (ジーニイ)
  - コンテンツポータル、様々な学術情報を検索できる
  - <http://ge.nii.ac.jp/genii/jsp/index.jsp>
- Cinii (サイニイ)
  - 日本の学術論文を論文情報を収録したデータベース中心
  - 本文を閲覧できるものもある、引用文献からたどることも可能
  - <http://ci.nii.ac.jp/>

# 第12回演習課題(6)

- WordにCiniiの情報を書く
  - Cinii
  - URL

# 第12回演習課題(7)

## Cinii

統制語を用いた情報検索に関する記事で、本文があるものを検索したい

1. 詳細検索のしたの「本文あり」にチェックを入れる
2. 詳細検索の先頭のクエリボックス：
  1. フリーワードに「統制語」と「シソーラス」を入力し、検索語の組み合わせを「いずれかを含む」を選ぶ
3. 詳細検索の2番目のクエリボックス：
  1. 「AND」をえらぶ、「フリーワード」を選ぶ、「情報検索」を入力する。→画面をWordへ
4. 「検索」ボタンをクリックする
5. 検索一覧画面からどれか選ぶ(例:「インターネット時代における統制語彙の意義と役割(<特集>統制語彙・シソーラスの現在)」)
6. 右の本文を読む・探す「CiniiPDF」リンクをクリック
7. 本文を閲覧する→画面をWordへ

# 試験について

## -- 講義 --

- 情報検索の定義
  - 何の訳語？誰が言ったの？何年ごろ？など
- データベースの定義
  - どの法律？どんなもの？
- 情報検索の理論
  - 論理演算（論理積、論理和、論理差、**図も描けるように**）
  - トランケーション（前方一致、後方一致、中間一致、中間任意）
- 検索結果の評価（再現率、精度）

# 試験について

## -- 演習 --

- 範囲:・・・授業でやったWeb上の検索サイト
- CD-ROM検索演習
  - ブラウズ機能
    - どんな機能？どんなときに使う？
- 使ったWeb上のデータベースの特徴を覚える
  - データベースの収録対象は？
    - Webページ？本？論文？
  - どのようなことがわかる？
    - 所蔵情報？全文？
- どのような検索要求のときに、どのデータベースを使えばよいか
  - 例：夏目漱石が書いた「我輩は猫である」の全文を読みたい
  - → どのデータベースを検索すると良い？